

行きたい学校、帰りたい家庭、住みたい山本

平成24年

# 学校だより



<http://www.yamamoto-e.edu.city.hiroshima.jp/>

あいさつ100%の推進

広島市立山本小学校長 吉岡克弥

## 立春も近づき、ウグイスの鳴き声も

「今年の冬の平均気温は例年より少し低め。3月から4月にかけても同様な日々が続き、いくぶん寒い春になりそうです」と、気象予報で報じていました。3日は節分、4日は立春。厳しい寒さがやわらぎ、暖かい春の訪れが待たれる日々です。

冬のトンネルが続いておりますが、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

春と言えば、別名「春告鳥」であるウグイスを思い浮かべます。2月になると、山本でも「初音」を聞くことができるでしょう。でも、この時期の鳴き声はまだ本調子ではありません。「ホーホー、ホ、ホケ、キヨ」というような、ぎこちない鳴き声です。ウグイスもそう簡単には「ホー、ホケキヨ」とは鳴かせません。最初は上手に鳴けませんが、繰り返し鳴く練習をしている様子は、ほほえましくもあり、応援したくもなります。



地道に繰り返した後には、成長した姿・進歩した姿が必ずあります。

励まし、見守り、ときに振り返らせる。そして、繰り返しを促す。

このサイクルには、「待つ」ことが求められるでしょう。我慢が必要なときもあります。

ウグイスの成長も子育ても同じなのでしょう。

今月もよろしくお願ひ申し上げます。

## 校舎増築工事について①

増築工事也大詰めを迎えています。現在の工事の状況は以下の通りです。

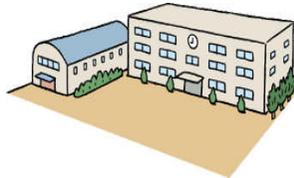
### ① 内装工事

4階部分までコンクリートの打ち込みは完了しました。

2階までは窓枠・ガラスはすでに設置され、内装工事が始まっています。天井などが取り付けられている教室もあるようです。

### ② 正門工事

新しい正門の工事がすでに始まっています。以前の正門より児童館側に少し移動します。増築校舎とヒマラヤスギの間に新しい正門を設置します。



## 本校の研究活動 — 「かさこじぞう」の授業 —

保護者や地域の皆様にお伝えできていないことに、「本校の研究活動」があります。本校の研究主題は「自ら考え、学び合う子どもの育成—対話のある授業づくりを通して—」と定めています。この研究主題にアプローチすべく、国語科を対象にして、授業改善に取り組んでいます。

そのための具体的方策の一つとして、授業研究があります。教員全員が相互に授業を参観し協議することを通して、授業の改善を図るものです。日々の授業の質を高めることが、児童の学力向上につながると考え、実践しています。



本校の全教員が一堂に会しての授業研究は年3回実施しますが、2日には、本年度3回目の校内全体研究授業があります。2年2組（青野学級）で「かさこじぞう（岩崎京子作）」の授業があり、全教員で授業研究を深めていきます。

ところで、「かさこじぞう」のお話をご存じでしょうか。売れ残った笠と自分の手ぬぐいを、降る雪の中に埋もれる六地蔵にかぶせてあげる、あの民話です。心優しい老夫婦、まさに「清福」の世界です。ブータン国が提唱する「国民総幸福量、Gross National Happiness」にも通じる世界でしょう。

2年2組の児童は、この昔話をどう読んでいくのでしょうか。今から、期待と興味は尽きません。

## 《お知らせとお願い》

### ① 授業参観・学級懇談会

3年・4年・たんぼぼ・ひまわり……………2月 7日（火）

1年・2年……………2月17日（金）

5年・6年……………2月22日（水）

いずれも、授業参観は5校時、学級懇談会は6校時です。

1年間の成長をご覧いただくとともに、学級懇談会にもご出席くださいますようお願いいたします。



### ② インフルエンザの流行

広島市内でもインフルエンザの流行の兆しが見られ、臨時休業の措置をとる学校も出てきました。お子さんの健康管理につきましては、十分にご配慮願います。

体調がすぐれない場合には、学校からご連絡することもあります。緊急時に利用する電話番号が変わっているときは、担任まで必ずお知らせください。